

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公開番号】特開2002-121297(P2002-121297A)

【公開日】平成14年4月23日(2002.4.23)

【出願番号】特願2001-259654(P2001-259654)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/18 (2006.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

C 0 8 K 3/24 (2006.01)

C 0 8 K 5/07 (2006.01)

C 0 8 K 7/02 (2006.01)

C 0 8 L 23/00 (2006.01)

C 0 8 L 77/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 J 5/18 C E S

B 3 2 B 27/32 E

C 0 8 K 3/24

C 0 8 K 5/07

C 0 8 K 7/02

C 0 8 L 23/00

C 0 8 L 77/12

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月19日(2008.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリオレフィンフィルム中にポリエーテルエステルアミドまたはポリエーテルエステルアミドを含む組成物を配合することからなる、ポリオレフィンフィルムにおけるダスト付着を減少させる方法。

【請求項2】

ポリオレフィンが、ポリエチレン(PE)、低密度ポリエチレン(LDPE)または線状低密度ポリエチレン(LLDPE)、低密度ポリエチレン(LDPE)または線状低密度ポリエチレン(LLDPE)/エチレン-酢酸ビニルコポリマー(EVA)、あるいは低密度ポリエチレン(LDPE)または線状低密度ポリエチレン(LLDPE)/エチレン-アクリル酸ブチルコポリマー(EBA)である、請求項1記載の方法。

【請求項3】

ポリオレフィンフィルムが、外側の少なくとも一層がポリエーテルエステルアミドまたはポリエーテルエステルアミドを含む組成物を含む3ないし5層の同時押出フィルムである、請求項1記載の方法。

【請求項4】

ポリエーテルエステルアミド組成物が、

a) 繊維状ポリアミド 20ないし80部、

b) ポリエーテルエステルアミド 80ないし20部、および

c) NaClO_4 1ないし5部

からなり、成分 a)、b)およびc)の合計が100部である、請求項1記載の方法。